

Pick up

Web 活用で レトロビルのブランド力強化

(有)大禪

禪院 昭 社長



福岡市南区出身。1987年9月4日生まれの30歳。長崎大学環境科学部卒。趣味は人との会話

「祖父が創業し、私で3代目。テナント様の成功が私たちの成功という経営理念のもと、入居者がビジネス展開しやすい環境を提供していきたい」と抱負を語るのは貸しへビル業の(有)大禪(福岡市中央区舞鶴3丁目)の禪院昭社長。2月15日に父・滋幸会長の跡を継いで、社長に就任した。

同社が経営する「大禪ビル」は福岡法務局北側に位置する築45年のレトロビルだが、入居率は8割から9割を維持している。以前は入居率が落ち込んだ

「動画制作にはインターネットシッピングの学生にも協力してもらつた。ビルと地域の関わり方、町の歴史も記録していくことで、地域全体の活性化につなげていけたら」と展望を語る。現在は約100サイトの動画コンテンツを自社Webページで公開しており、「オフィスビルのプロモーション手段としての認知度を高め、将来的には他社ビルのブランディングも手がけていけたらと考えている。古いからこそそのブランド力と信頼関係を築いていきたい」と意気込んだ。

時期もあつたが、滋幸会長の社長時代に社長室長として入社後、ブランドティングを強化してきた。「外観はレトロだが、内部は改装し、管理・清掃も徹底している。また、ビルとその周辺地域の魅力発信にも力を入れていて」と説明する。IT業界や広告業界で企画・営業に携わってきた経験を生かし、ビルの歴史をストーリー化した動画をWebで公開。設備紹介や空室案内、周辺スポットの情報も同時に発信していくことで入居時のイメージもわきやすく、好評だという。